

6/30

FRI

受付開始 18:30-

講演時間 19:00-21:00

参加費 無料

中央大学後楽園キャンパス 3号館31100号室  
〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27

講演内容

「起業」という選択肢が人生を、社会を変える。



モデレーター

杉浦 宣彦

香港上海銀行コンプライアンスオフィサー、金融庁金融研究研修センター研究官、JPモルガン証券株式会社法務部シニアリーガルアドバイザーを経て現在に至る。最近復活を遂げた地方企業の顧問、株式会社サンドラッグ社外取締役も務める。

中央大学大学院戦略経営研究科(ビジネススクール)教授/専門分野/企業法務、金融法、IT 関連法 博士(法学)

起業ブーム、ベンチャーブームと言われるように、起業への関心は高まっている。働き方や生き方が多様化していく中、また、企業に勤めていても安心とはいえない時代、「起業」は多くの人にとっての選択肢になるだろう。

しかし、起業は容易なものではなく、実際、起業できても10年間生き残っている会社はわずか10%以下と言われている。では起業を成功させるにはどうすればよいのか？

本セミナーでは多くの会社の与信や倒産に至る過程に関わり、起業サポートにも力を入れている、与信管理クラウドサービスの会社・リスクモンスターの創業者でもある菅野健一会長と中央大学ビジネススクールでも長くM&A法務を担当され、様々な企業法務の問題に取り組んでこられたTMI 総合法律事務所パートナー弁護士の淵邊善彦先生をお呼びし、起業成功の秘訣について講演・議論していただく。モデレーターは、本研究科教授の杉浦宣彦が務める。



講師/パネリスト

淵邊 善彦

中央大学大学院戦略経営研究科(ビジネススクール)客員教授  
TMI 総合法律事務所パートナー弁護士

1987年東京大学法学部卒業。1989年弁護士登録、西村眞田法律事務所(現西村あさひ法律事務所)勤務。

1995年ロンドン大学(UCL)LL.M.卒業。ロンドン及びシンガポールのノートン・ローズ法律事務所勤務。

2000年TMI 総合法律事務所参画。東京大学大学院法学政治学研究所教授。中央大学ビジネススクール客員教授。

主な取扱分野は、M&A、国際取引、企業法務全般。主な著書に『起業ナビゲーター』(共著、東洋経済新報社)、『ネットワークアライアンス戦略』(共著、日経BP社)、『シチュエーション別提携契約の実務(第2版)』(共著、商事法務)、『契約書の見方・つくり方』(日本経済新聞出版社)、『クロスボーダー M&A の実際と対処法』(ダイヤモンド社)、『企業買収の裏側—M&A 入門』(新潮社)など。



講師/パネリスト

菅野 健一

リスクモンスター株式会社 会長

1993年日商岩井(現、双日)入社。審査部に配属され、国内与信を担当。1996年より米国日商岩井審査部(ニューヨーク)に異動。

その後本社審査部にて、国内・海外案件審査、投融資案件審査、債権回収実務、訴訟実務等に従事。2000年9月に、与信管理クラウドサービスを行うベンチャー企業「リスクモンスター」を上司、同僚と共に創業。

2004年6月、代表取締役社長に就任。

2005年3月に設立後4年半で大阪証券取引所ヘラクレス市場(当時)に上場を果たし、2016年9月に東京証券取引所市場第2部へ市場変更。

総合商社の企業審査部門での勤務経験と、起業の実践経験により、多くの若手起業家から助言を求められている。経済同友会所属。

一般社団法人与信管理協会の専務理事と勤めながら、各地大学で講師として与信管理論を担当。就職活動や起業にも役立つ実践的な授業を行っている。

実践起業セミナー  
— 起業のための戦術を考える —

お申込み方法

宛先: [cbs@tamajs.chuo-u.ac.jp](mailto:cbs@tamajs.chuo-u.ac.jp)

件名: CBS10周年第2回「実践起業セミナー」6月30日参加希望/本文: 所属、氏名(フリガナ)、連絡先のメールアドレスをご入力後、送信してください。スマートフォンの方は右記のQRコードをご活用ください。

主催: 中央大学大学院戦略経営研究科(ビジネススクール) [http://www.chuo-u.ac.jp/academics/pro\\_graduateschool/business/](http://www.chuo-u.ac.jp/academics/pro_graduateschool/business/)

